

ケガ予防を啓蒙する一般社団法人日本スポーツ障害予防協会が、

愛知県豊橋市と

豊橋市健幸なまちづくりパートナーシップを締結

スポーツを楽しむアスリートが怪我によってスポーツを断念することが無いよう怪我予測診断テスト「フィジカルチェック」を用いて怪我予防の啓蒙活動を展開する一般社団法人日本スポーツ障害予防協会（所在地：東京都千代田区、代表理事 荒川 優）（以下、JSIP）と豊橋市は、誰もが生涯にわたり健やかで幸せに暮らすことができる社会（健幸なまち）の実現のために、下記の事業者と「豊橋市健幸なまちづくりパートナーシップ」を締結し、それぞれが保有する資源を活用し、市民の健康課題解決に向け、相互に連携して取り組む事業（「連携事業」という。）を推進していきます。

【パートナーシップ締結までの経緯】

一般社団法人日本スポーツ障害予防協会は、スポーツを楽しむアスリートが怪我によってスポーツを断念することがないよう、怪我につながる疲労のデータや身体のバランスに関するビッグデータを強みに、怪我予測診断テストであるフィジカルチェックや怪我に関する正しい知識をアマチュアアスリートなどに提供しています。アスリート向けのフィジカルチェックを簡素化しビジネスパーソン向けにフィジカルチェックとして体の状態を可視化し、運動のきっかけ作りを提供しています。

本市が既にパートナーシップを締結している株式会社クラウドシエン（広島市）の官民連携マッチング事業により、本市と一般社団法人日本スポーツ障害予防協会がマッチングし、連携について協議を重ねました。

一般社団法人日本スポーツ障害予防協会が保有する資源を活用していくことで、市民の怪我予防及び健康増進に寄与することが期待できることから、この度、本パートナーシップ締結に至りました。

【連携事項】

・フィジカルチェックを活用した市民の怪我予防及び健康増進に関する取組

【連携事業の紹介】

健康経営に取り組む市内事業所向けにヘルスチェックを提供

腰痛は、ビジネスパーソンの生産性を低減させる代表的な疾患で、業種を問わず、多くのビジネスパーソンを悩ませています。そこで、本市の健康経営を実践する事業所を認定・支援する「とよはし健康宣言事業所」事業において、事業所向けにヘルスチェックを提供し、従業員の腰痛予防に取り組めます。

セミナー名	健康に働くためのフィジカルチェック
内容	市内事業所の従業員を対象に、一般社団法人日本スポーツ障害予防協会によるフィジカルチェックを実施。腰痛リスクを測定し、予防に向けたアドバイスを行います。
対象者	とよはし健康宣言事業所認定事業者の従業員

【フィジカルチェックとは】

10 万以上のデータからスポーツにおけるケガリスクを提示するアスリート向けのフィジカルチェックから、企業で働く方の健康のためにプレゼンティーズムの3大要因となる「腰痛」のリスクを数値化するサービスとなります。

10 の測定で腰痛リスクの危険因子を明確にし、ケガリスク軽減に向けた指標を提示致します。

また、BMI、食事、睡眠、メンタル、運動、痛みに関する問診を行い、客観データから出るリスク数値と問診データから出る生活習慣のスコアバランスの双方向から個人の状態を把握することも出来ます。

個人の状態を把握し、運動するきっかけやアクションを起こすきっかけとしてご利用いただいております。



【一般社団法人日本スポーツ障害予防協会 概要】

所在地: 東京都千代田区麹町 4-8-1 THE MOCK-UP 301

設立日: 2018 年 5 月

代表理事: 荒川 優 URL: <https://www.kegazero.jp/>

事業内容:

- ・フィジカルチェックを用いた測定、インストラクターの養成
- ・怪我予防啓発活動に関わるセミナーの開催 等

【本件に関するお問い合わせ先】

企業名: 一般社団法人日本スポーツ障害予防協会

担当者名: 平木 千尋

Email: info@e-3.jp TEL: 03-5210-1221

※新型コロナウィルス感染防止のためテレワークとなります。お問い合わせは、メールにてご連絡ください。

